



台灣中小學日文教師合作備課平台

台灣12年國民教育日本語教師ネットワーク
TAIWAN Japanese-Language Teachers' Network of 12-Year Basic Education

12年國教日語教材教案資源共享

指導單位 科技部 (105・106・108・109 學年度 專題研究計畫)
淡江大學 (104~107 學年度 外國語文學院重點研究計畫)



淡江大學
TANKOU日本文化塾
TANKOU Japanese Camp

單元名稱 テレビ会議

實施級別 ☒Level-1 Level-2

總節數 ☒ 1 節 2 節 3 節 4 節

學習目標

1. 自己紹介をすることができるようになる。
2. 日記を読むことができるようになる。
3. 簡単な単語や文型で質問することができるようになる。
4. 簡単な単語や文型で地元のグルメや名所を紹介することができるようになる。

分享内容

- | | | |
|-------------|---------------------------------------|---|
| 1. 教學單元案例 | <input type="checkbox"/> 無 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 |
| 2. 學習單 | <input checked="" type="checkbox"/> 無 | <input type="checkbox"/> 有 |
| 3. 簡報(PPT) | <input checked="" type="checkbox"/> 無 | <input type="checkbox"/> 有，請來信索取 |
| 4. 無浮水印單元案例 | <input type="checkbox"/> 無 | <input checked="" type="checkbox"/> 有，請來信索取 |
| 5. 無浮水印學習單 | <input checked="" type="checkbox"/> 無 | <input type="checkbox"/> 有，請來信索取 |

本網站以創用 CC 分享教材教案內容，**禁止營利使用**。來信索取教材教案，請告知下列資料：①真實姓名、②服務學校、③現職、④使用目的、⑤索取單元名稱與內容，以及連繫用 E-mail。**若無告知上述資料，恕不提供使用。**

例如：賴建承、新北市正德國中、淡江大學日文系碩士生(國中外聘日語教師)、彈性學習日文社團使用、洗手七字訣 PPT。E-mail:rai@mail.tku.edu.tw

領域/科目	第二外国語-日本語	教案作成	監修 関 百華（指導教官） 作者 朱禮聖（日本語教師） ゲストティーチャー 斎藤郁哉ほか （本学大学院生 3 名）
学年	高校二年生 日本語レベル1	時 間	50 分 （1 コマ）
テーマ	テレビ会議【テディベア・プロジェクト 成果発表】		
学習目標			
(1) 自己紹介をすることができるようになる。 (2) 日記を読むことができるようになる。 (3) 簡単な単語や文型で質問することができるようになる。 (4) 簡単な単語や文型で地元のグルメや名所を紹介することができるようになる。			
教學活動			
【授業前の準備】 1. Line でK高校の日本語先生と打ち合わせ、テレビ会議の内容、参加者の明細を交わす。 2. 自己紹介と日記発表の学生を決めておく。 3. 設備をチェックする。(Skype、マイク、カメラ) 4. 参加者：K高校学生 17 名。T大学院生 5 名。		司会者（S）：朱禮聖 テディベア（文也君）：日本人担当 淡江大学院生（参加者）： 張、陳、呂 K 高校とつながったとき、 「聞こえますか」「見えますか」と 聞きながら設備をチェックすること。	
【テレビ会議】 1. お互いにあいさつ【10 分】 S：皆さん、こんにちは ワクワクしていますか？ 今日はよろしくお願いします。			
			
*まず、教師の朱からあいさつの言葉 T 大学の院生から挨拶。 K 高校の学生の日本語の名前を呼び、一人ずつ挨拶する。 S：それでは、挨拶の時間です。 〇〇〇さん～どこですか？ こんにちは～		T 大学院生らはなるべく日本語で話すこと。	

〇〇〇さん～どこですか？

こんにちは～

2. 自己紹介【10分】

T大学の院生から自己紹介。

司会者（朱禮聖）から自己紹介。

それからテディベア（文也君）、他の院生たちから自己紹介。

自己紹介の文型

はじめまして/こんにちは
私は〇〇〇です。
〇〇〇学校の〇年生です。
趣味は〇〇〇です。
好きなものは〇〇〇です。
どうぞよろしくお願いします。

K高校の学生から自己紹介。（6名）

S：では、〇〇〇さん、自己紹介をお願いします。

自己紹介の内容

はじめまして/こんにちは
私は〇〇〇です。
〇〇〇学校の〇年生です。
趣味は〇〇〇です。
好きなものは〇〇〇です。
どうぞよろしくお願いします。

3. 日記を読む【10分】

まず、K高校の学生から読んでもらう。（6名）

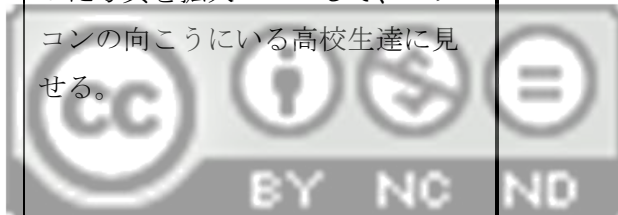
S：読む前にまず、簡単な自己紹介をお願いします。

では、〇〇〇さんお願いします。



交流相手が高校生なので、できるだけ分かりやすい文型と語彙で話す。

テディベアの交換留学中のため、ぬいぐるみの目を通して書いた日記を発表する。T大学は、日記で使った写真を拡大コピーして、パソコンの向こうにいる高校生達に見せる。



それから T 大学の院生による日記発表。 (3 名)



4. 文也くんへの質問【5 分】

K 高校の学生から文也くんへ質問。 (5 名)

質問項目

- ✧ 文也くんはどうして台湾に来ましたか？
- ✧ 台湾に来て印象深いことがありますか？何ですか？
- ✧ 何かいい日本語の勉強方法がありますか？
- ✧ 台湾グルメの中で一番好きなのは何ですか？また、一番嫌いなのは何ですか？どうしてですか？
- ✧ 秋田のどこがおすすめですか？
- ✧ 秋田のほかに、日本のどこがおすすめですか？

* 文也くんは「太極拳が好きなので、台湾に来ました。」と言ったが、向こうは日本語で分からなかったようで、太極拳をやってみせた。すごく盛り上がった。



5. 文也くん台湾のいいことを教えよう【5 分】

K 高校の学生に質問して、ふるさと自慢を覚えてもらう。(5 名)

S : OOO さん、台湾のどこがいいですか？

S : OOO さん、台湾のグルメ、何がおすすめですか？

6. パフォーマンス【5 分】

* K 高校へ交換留学に行ったぬいぐるみの「文也くん」は T 大学院生の斎藤郁哉の分身。

K 高校の学生たちは事前に質問を用意しておいた。そして、K 高校の日本語先生に発表の原稿をチェックしてもらった。

(文也くんの出身地は秋田)

文也くんの答えを理解しやすくするため、朱は前もって答えに関する写真を用意する。



K 高校の学生によるダンス披露。(2 名)

S : 皆さん、大変よくできました。

すごくいい交流だと思います。



7. 記念写真を撮る



テレビ会議、大成功！

反省/振り返り（略）

*テレビ会議で集合写真を撮るコツは左の二枚の写真から分かるように、少人数側はパソコンに向かって、ウェブカメラのほうを見る。多人数の側は映写幕をバックにしてカメラマンのほうを見て写真を撮る。

本教案は淡江大学日本語学科 107 年度第一学期修士論文構想発表から抜粋したもの。

